

● ● ● ● 花王における 事業主と健保とのコラボヘルス
の推進について

～健康宣言を起点に

P D C A サイクルでヘルスリテラシーの高い社員づくりへ～

2017年2月20日

花王株式会社人財開発部門 健康開発推進部

花王健康保険組合

児玉 成志

柳内 佳子

KaO

経営トップからのメッセージ

【要約】

「健康」は個人生活の基盤ばかりでなく社会の財産

社員の健康は自分にも家族にも、
そして会社にもかけがえの無い財産
健康は社会にとっても共通の財産

健康づくりの主体はあなた

1人だけでは限度もあり、会社としても積極的に支援
気付きを促し、アドバイスし、応援する
職場を通して推進し、産業保健スタッフはその支援

健康経営を標榜する企業の一員として

自分、家族、同僚、メンバーの心身の健康に関心をもち
明るく、楽しく、元気よく「健康づくり」の実践を



2008年発行

グループ会社全社員に配布



私たちは、日々いきいきと健康づくりに取り組み
すこやかで心豊かな生活の実現をはかるとともに
元気で活力ある職場を通し
お客様とともに感動する会社を目指します。

5つの取り組み

花王グループでは、会社として最低限行うべき「健康管理」のみならず、社員が自ら健康を維持増進することを「健康づくり」とよび、以下の5つの取り組みを中心に実施していきます。

1. 生活習慣病への取り組み

生活習慣病は、健康的な生活習慣を続けることによって、予防することが可能です。あなたが、今の生活習慣を少しずつより良い方向に向けていくための支援を行っていきます。

2. メンタルヘルスへの取り組み

こころの健康は早期発見・早期治療が大切です。あなたの気づきを促し、早期対応を実施していきます。

3. 禁煙への取り組み

「禁煙しやすい環境づくり」、「禁煙を始めた人への支援」の2つを支援策の柱として行っていきます。

4. がんへの取り組み

がんは最大の死亡原因です。花王グループでは、罹患率・死亡率が高く、早期発見・早期治療が有効ながんに対するがん検診の受診を促進していきます。

5. 女性の健康への取り組み

女性の皆さんがいつまでもはつらつと輝いて過ごせるように、女性の健康を守る取り組みを実施していきます。

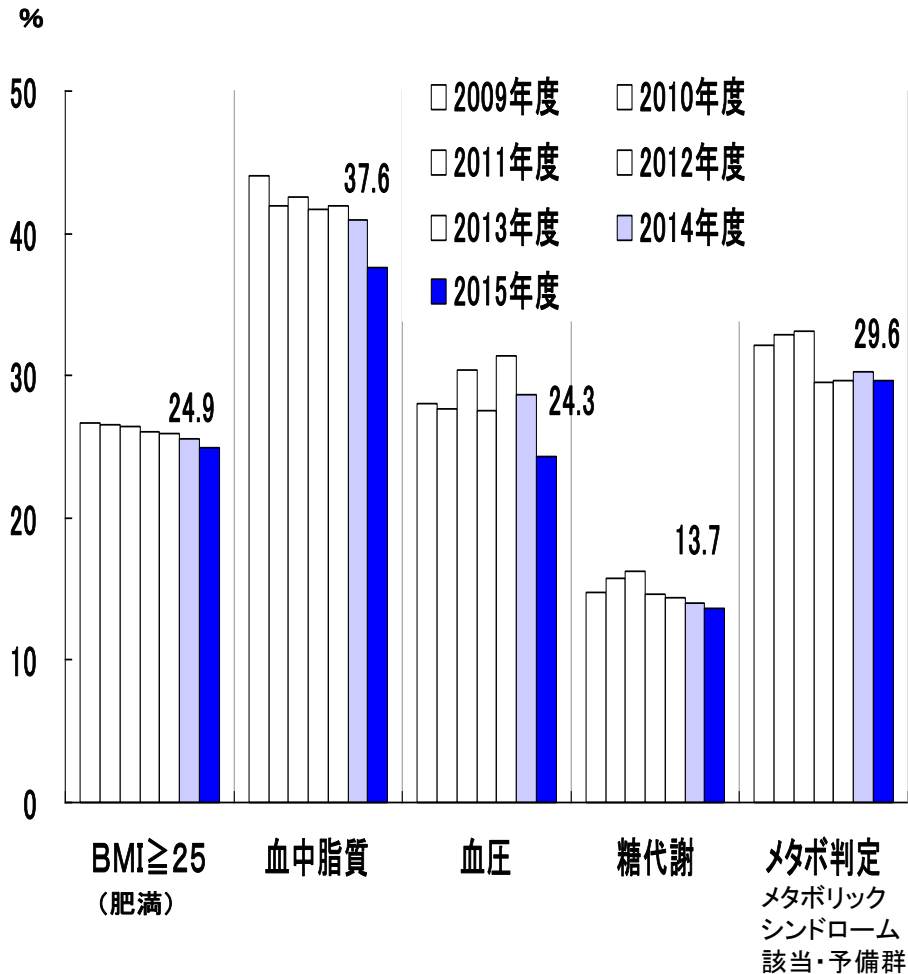
健康状態の概要（全体）（有所見率）

メタボリックシンドローム該当者・予備群は男性は2.5%減少し、女性は0.1%増加しています。（2009年度比）
 男性は有所見が減少傾向にあります。女性は高年齢化が進み有所見率が上昇傾向にあります。

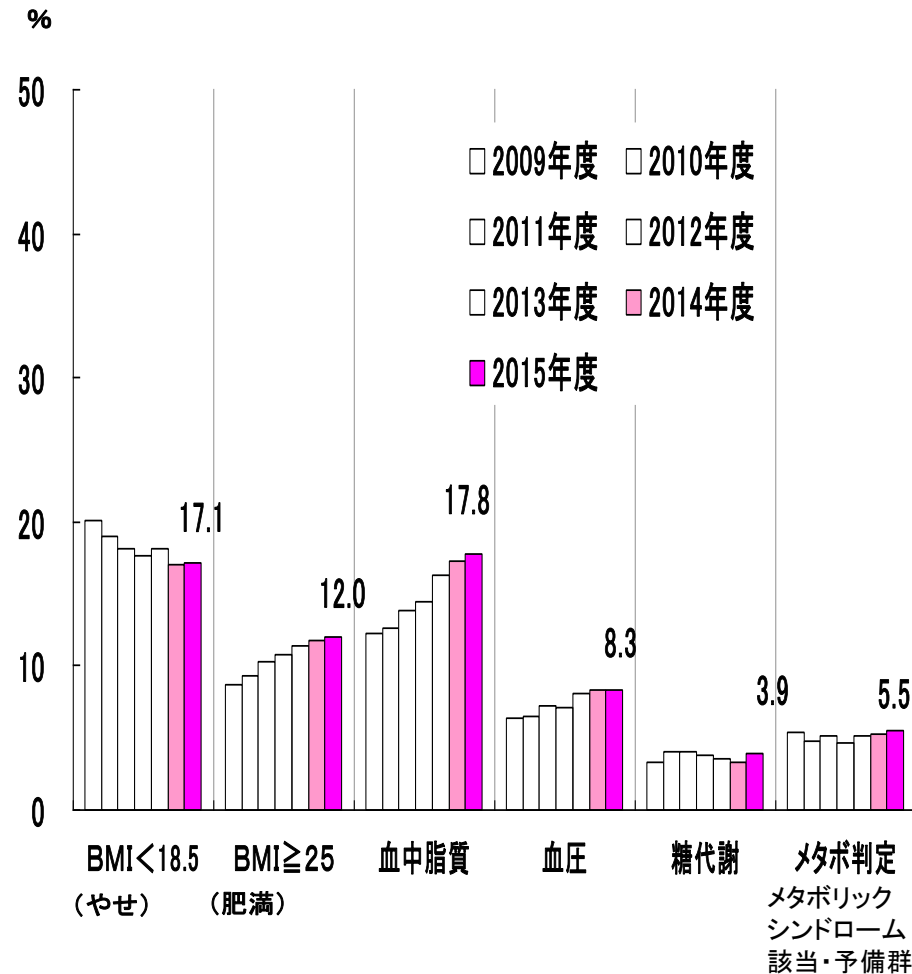
平均年齢は、男性は 1.1歳、女性は 3.9歳増加

2016年度健康白書より

【 男性 有所見率 】



【 女性 有所見率 】



推進体制 コラボヘルスと現場主義の実現

組織化

会社と健保が連携しコラボヘルスによる「健康経営」を実現
現場主義に基づき、各事業場では、
事務職（健康づくり実務責任者・担当者）と産業医・看護職が協働

施策立案

花王健康保険組合

連携

健康開発推進部

健保理事会・健康開発推進研究会

施策決定

健保組合会・健康開発推進会議（健康づくり推進委員会）

花王健康保険組合

会社

労組・社員代表

保健スタッフ会議

現場で推進

各事業場

健康実務責任者

健康実務担当者

産業医

看護職

安全・衛生委員会
厚生委員会

社員





健康づくり活動

- ① 事業主と花王健保の役割・健診等実施状況
- ② 特定保健指導の実施状況と効果
- ③ ポピュレーションアプローチと活動効果
 - 1) QUPIOポイントの導入と活用
 - 2) 事業場の取組み
 - 3) 内臓脂肪測定会と健康ごはん



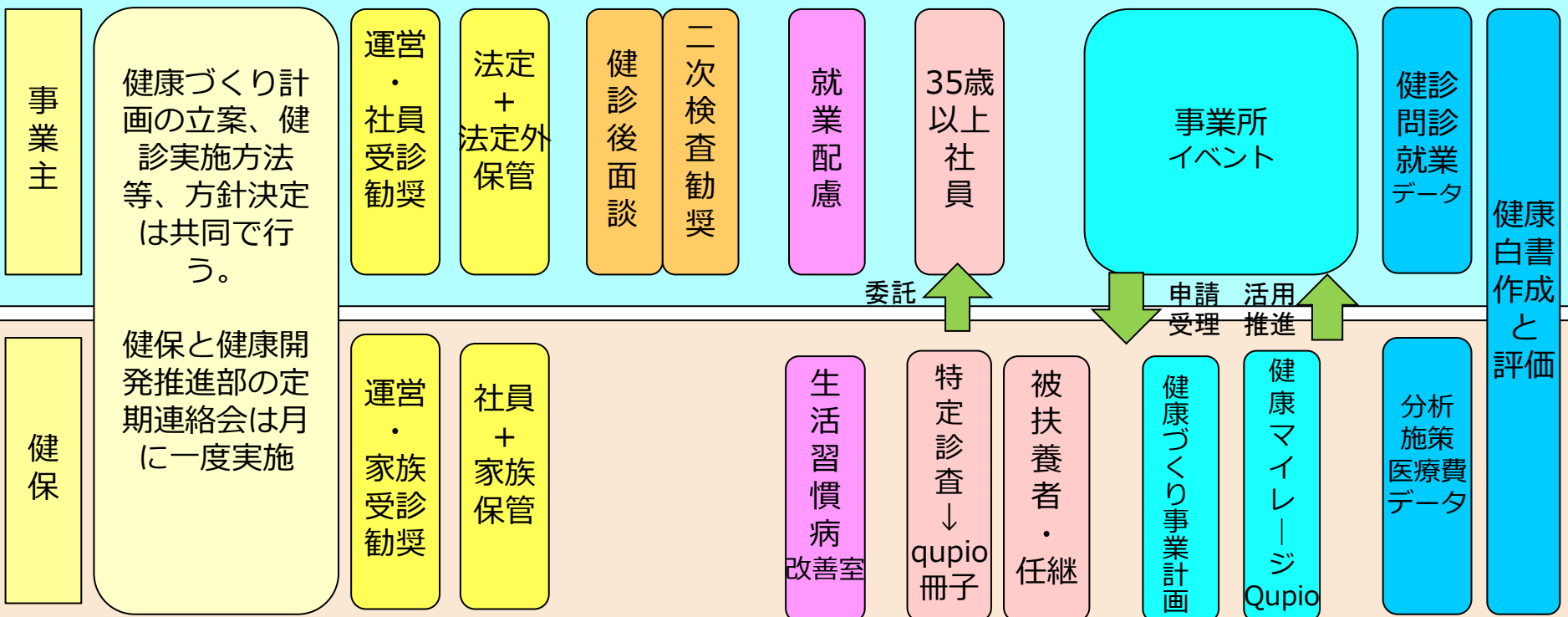
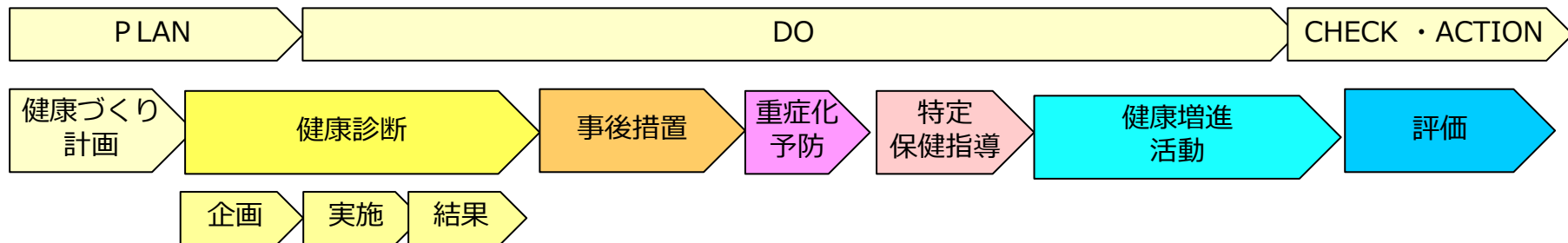
健康づくり活動

①事業主と花王健保の役割・健診等実施状況



事業主と健保の役割

- ・事業主と健康保険組合とは協働でPDCAサイクルを推進。
- ・花王Gでは、健診を起点とした健康づくりサイクルを提唱し、以下の役割で社員の健康支援を実施。
- ・施策決定および実行後の評価は協働で行い、主に社員への働きかけは事業主が、健康増進活動（健康マイレージ QUP i O等）は健保と事業主が一体となり推進する。





2015年

健診・健診後事後措置・特定保健指導の実施状況

項目	率	人数
○定期健康診断受診率	99.80%	16,411名
・生活習慣病健診 30歳、35歳以上	99.80%	12,109名
・一般健診 29歳以下、31～34歳	99.80%	4,302名
○二次検査受診率	88.00%	
○健診後面談実施率	78.60%	
・対面面談実施	56.60%	
・メール・電話のみ	22.00%	
○特定保健指導実施率		
・積極的支援	60.60%	530名
・動機づけ支援	66.40%	471名
	%は終了者のみ	
○被扶養者健診受診率	62.00%	4,495名



健康づくり活動

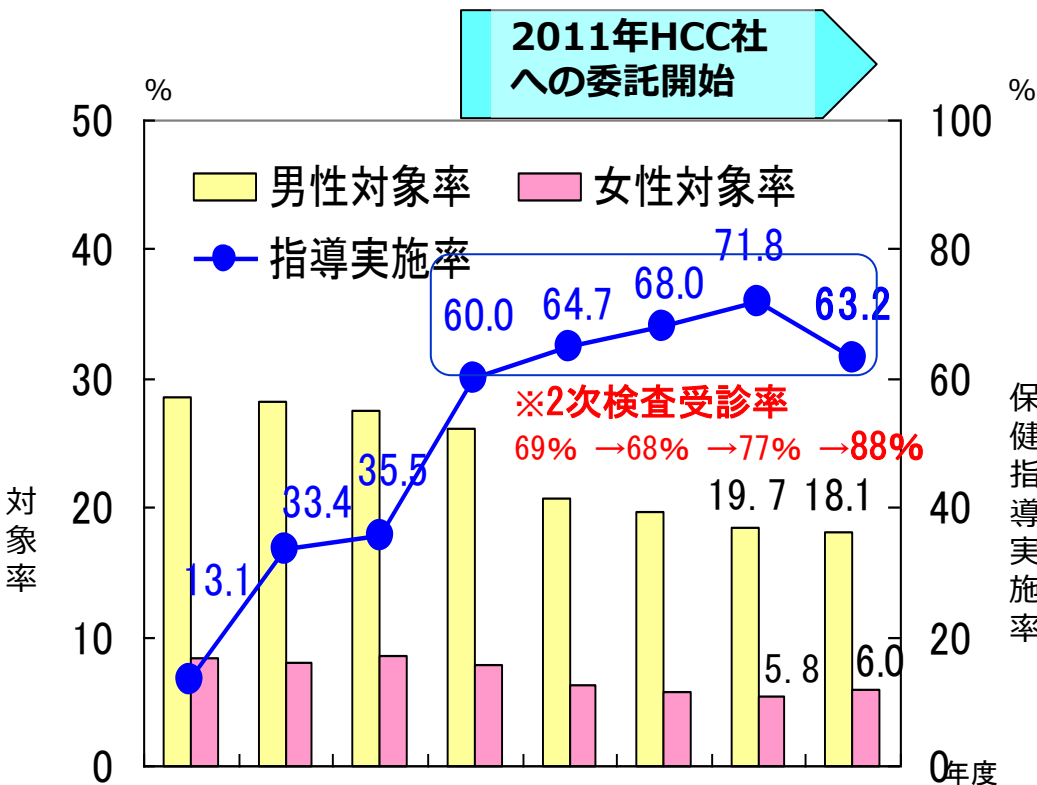
② 特定保健指導の実施状況と効果



会社の看護職とHCCの専門職が連携し、社員の特定保健指導を実施。
特定保健指導実施率の向上と、対象者の削減につながる。

・プレメタボ層への保健指導も実施し、特定保健指導対象者の新たな流入を防ぐ

35歳以上 特定保健指導対象者

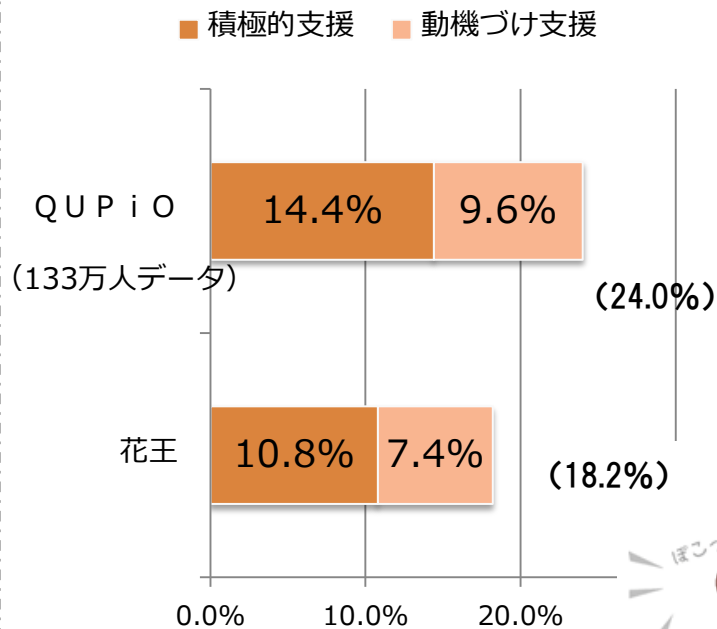


2008 2009 2010 2011 2012 2013 2014 2015

*ヘルスケア・コミッティー社(HCC社)は、花王のグループ会社で2003年から保健指導を事業として実施してきた予防医学における実績のある専門機関。

花王とQUPiO登録者全体の特定保健指導対象者の比較

(2015年度 40歳以上男性 比較)



※QUPiOとは、HCC社が提供する予防プログラム
2016年12月時点で323万人が登録している。
<http://www.qupio.jp/>





健康づくり活動

- ③ ポピュレーションアプローチと活動効果
 - 1) QUPIOポイントの導入と活用
 - 2) 事業場の取組み
 - 3) 内臓脂肪測定会と健康ごはん

見える化
見せる化

ポピュレーションアプローチ QUPiOポイント

健康づくりの取り組みをQUPiOポイントとして「見える化」
QUPiOポイントをためてさらに健康づくりを！

健康づくりをする

QUPiOポイント
が貯まる

健康グッズと交換！

さらに健康づくりを！

健康情報の発信
(健康コラム)

健診データの確認



健診結果

肥満度／血糖／血圧／脂質
正常判定時 各 300 pt

たばこを吸わない 300 pt

目標をたてる

健康宣言を登録
300 pt

記録する

毎日の歩数を登録 1~10 pt/日

ログインして記録をつける
5 pt/日

(まとめて登録しても
1日分として付与)

参加する

歯科健診を受診 300 pt

健康づくりイベントに参加
年間1,000 pt上限



内臓脂肪測定会を活用しながら、事業場の課題に取り組む

【特徴】 平均年齢42.5歳 工場交替勤務者42.7% 全員車通勤

【B事業場独自の取り組み】

特定保健指導（35歳以上）実施率100%

2009年度3人に1人、2015年8.4人に1人に減少

社員食堂で食習慣改善イベント

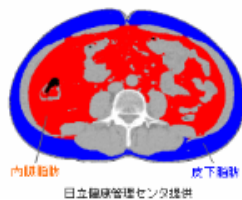
健診前キャンペーン、夏バテ予防メニュー

家族も参加できるウォーキングイベント（年2回）



内臓脂肪測定会

内臓脂肪型肥満



健康診断と同時に
内臓脂肪測定会
参加率25.7%

日立国際管理センター提供

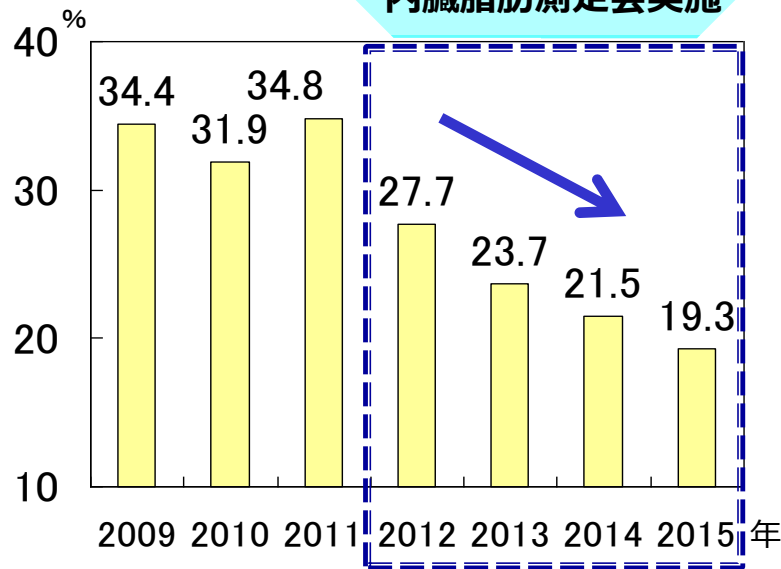
【全社活動でサポート】

健康づくりの取り組みを
QUPiOポイント
で「見えるか」



メタボリックシンドローム 該当者・予備群の率

2011年～15年
内臓脂肪測定会実施



＜対2009年比＞

メタボ該当者・予備群15.1%減
ほとんど運動しない人 5.5%減
食事バランスを考える10.0%増



全社活動を受けて、事業場での課題に取り組む

【特徴】 男性社員高齢化。平均年齢高い（48.9歳） 営業車での移動が多い。

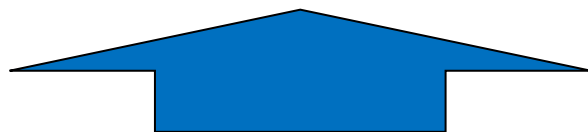
【A支社独自の取り組み】

健康アップデート 全オフィス 参加率59%

健診前の4～6月に体力測定等実施

ランチセミナー 全オフィス 参加率78%

糖尿病予防セミナー



ヘルシア ウォーキングチャレンジ

1日1万歩以上、60日以上歩いた人に「ヘルシア」プレゼント

4～6月
実施



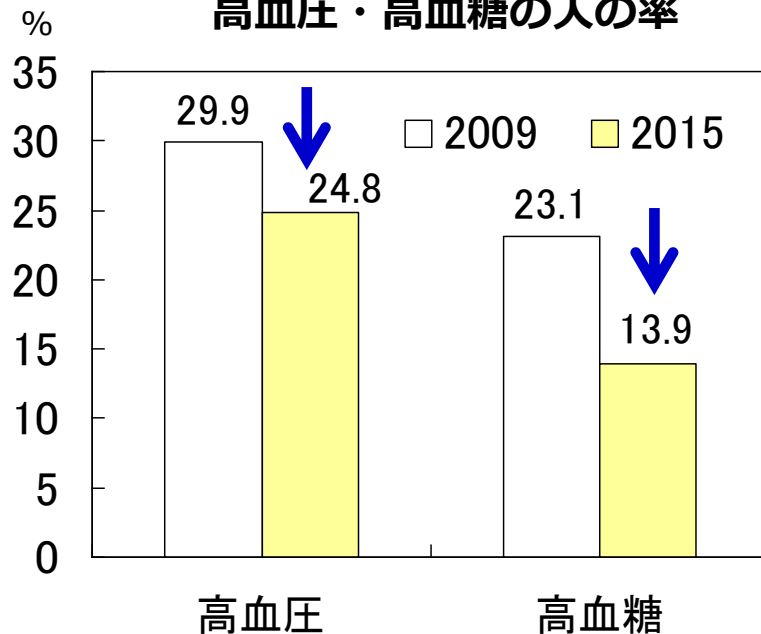
参加率12.0%

健康づくりの取り組みを QUPiOポイント で「見えるか」



【全社活動でサポート】

高血圧・高血糖の人の率



<対2009年比>

高血圧5.1%減 高血糖9.2%減
食事バランスを考える5.8%増

生活習慣&内臓脂肪測定会

内臓脂肪をマーカーとした生活習慣測定会を70回延べ8,829人に実施しています。

腹部に電流を流したときにウェスト周囲に発生する特定の電圧から、腹部内の成分量を求める「腹部生体インピーダンス法」を利用して内臓脂肪を測定する医療機器を用います。

測って
見える化!

各地で生活習慣&内臓脂肪測定会始まる

大阪大学医学部、パナソニック株式会社、花王株式会社によって開発された、「腹部生体インピーダンス法の測定原理」に基づく内臓脂肪計を使った内臓脂肪測定会が、各地で始まっています。

「内臓脂肪」という言葉は知っているけど、自分はどのくらい溜まっているのかわからないですよね？ そんな悩みを、測定会で解決できます。生活習慣に関するアドバイスを受けたり、内臓脂肪ラボ「NAiBO」を使って継続した生活習慣改善が可能です。あなたのオフィスで開催されたらぜひ参加してくださいね。



*QUIPIO内臓脂肪ラボ「NAiBO」は、ご自身の測定データを解析し、内臓脂肪をためない生活をサポートする健康ツールです。



花王健康ごはん

しっかり食べて太りにくい食事の「質」のセミナーを実施。その理論に基づく「花王健康ごはん」を食堂で提供。

内臓脂肪減少

胴囲減少
体重減少

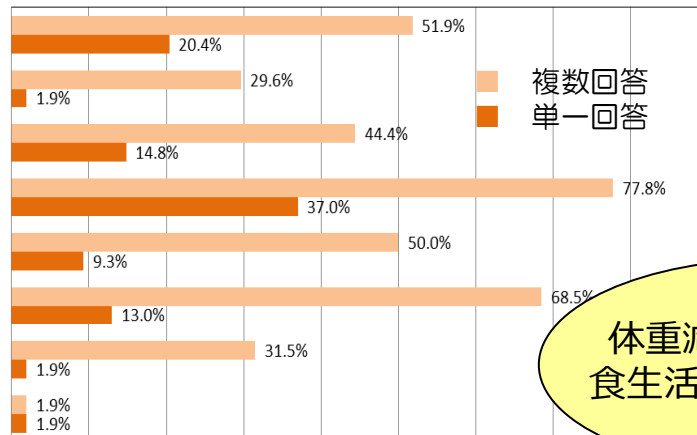
食事意識向上

食生活改善

食事質の改善

活動量向上

特にない



体重減少だけでなく
食生活にも改善効果!



◆QUPiOポイントの参加率が高い事業場ほど生活習慣や疾病所見の改善が見られる。

2009年 → 2014年の改善・悪化状況（男性）

改善：青字 悪化：赤字

	QUPiOポイント参加率 高			QUPiOポイント参加率 低	
	A事業場 160名	B事業場 140名	C事業場 346名	D事業場 250名	E事業場 511名
QUPiOポイント参加率（2014）	99%	81%	90%	42%	47%
タバコを吸わない	-4.6%	-10.9%	-10.9%	-6.5%	-1.1%
1日60分以上歩く	20.5%	-12.2%	5.4%	-2.1%	-5.7%
運動不足と思う	-6.9%	-3.3%	-1.2%	2.0%	0.6%
欠食（週7以上）	-0.7%	2.6%	-1.6%	2.1%	0.0%
朝食抜き（週3以上）	10.4%	-2.1%	-4.9%	2.0%	0.3%
寝る2時間以内食事（週3以上）	-2.4%	-0.8%	-0.2%	3.2%	3.2%
食事バランスを考える	-10.3%	5.8%	9.9%	-1.1%	11.4%
毎日飲酒	-6.1%	-2.0%	4.2%	-3.6%	-4.7%
腹囲所見あり	-1.7%	-4.6%	-3.4%	1.8%	3.6%
メタボ該当者・予備軍	-2.6%	-2.6%	-5.0%	8.5%	1.3%
血圧所見あり	-5.6%	-2.8%	0.9%	16.2%	0.0%
血糖所見あり	-9.9%	-8.8%	0.2%	2.2%	-3.7%
脂質所見あり	-12.0%	1.3%	-10.1%	1.8%	2.9%
2014健康づくり事業実施数（※）	10回	12回	14回	4回	2回
主な取り組み	運動教室、体力測定等	体力測定、食育セミナー等	体力測定、食育セミナー等	体力測定、身体バランス測定等	禁煙・乳がんセミナー

（※）各事業場の産業看護職、健康づくり担当が、事業場の特性に合わせたイベント、セミナー等を企画・実施。

